

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和6年 3月 1日

事業所名 DRK青山スタジオ

保護者等数（児童数） 20 回収数 20 割合 70 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%				・工夫しながら狭い室内を活用されていますが、日によっては混み合っている。集中しにくい状況 ・ビル自体は広いとは言えないが近くの公園を活用して沢山体を動かさせている。	外やトレーニング部屋を活用してお子様の様子に合わせさせて確保していく。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	100%				・特になし。	適切です。HPやInstagramにて職員の写真や専門性を掲載しています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	90%	5%		5%	・困ったことは特にはないです。	設備面では安全に配慮し整備してまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%				・いつも清潔に整えられている。	毎朝掃除をチェックリストで行い、消毒面にも気を配っています。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	100%				・作成されている。	個々のニーズにできる限り応えている。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%				・設定されているが課題を共有する機会を増やしてほしい。	面談を増やして対応したい。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%				・ニーズにあった療育・支援をいつも頂いています。	ケース会議を頻繁にもち内容にばらつきがないよう心がけている。
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	100%				・いつも工夫されています。	日々スタッフ間で話し合い、工夫しながらお子様にあった療育を提供できるよう努力してまいります。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	65%	10%	5%	20%	・先生が通っている保育園の運動会に来てくれました。	ハロウィンイベントでお世話になりました。引き続き交流できたらと思っております。
保護者 への 説明 等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	95%	5%			・されている。	・契約時に説明している。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	100%				・対応して頂いています。	・契約時に説明しています。ガイドラインは保護者待合室に掲示しています。
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	2	4	3	5	・自宅で何かサポートできるかもっと知りたいです。	フィードバックの時などに個別にお伝えするようにします。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていくか	95%	5%			・常に先生方と情報共有できている。	療育中やフィードバック時にできるだけコミュニケーションを取るようしております。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	95%	5%			・もっと助言頂いても大丈夫です。いつもいろいろアドバイスを頂いて、信頼しておりますのでいつでも助言ください。	個別に面談の機会を設けたり、頻繁にコミュニケーションを保護者の方とも取るようにしています。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	50%	10%	15%	25%	・今のところ必要性を感じていない。	・今後必要に応じて対応してまいります。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	95%			5%	・運動会の課題など、相談に乗って頂き、すぐ対応していただき感謝がありません。	・レポートラインをしっかり整備し対応しています。また保護者の方やお子様相談しやすい関係性作りを行っています。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%				・配慮はある。	・毎回意識して取り組んでおります。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	100%				・HPやInstagramで共有されています。	・HPやInstagramを活用しています。
19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	100%				・安心しております。	・研修を行い、個人情報の扱いに細心の注意を払っております。	
非常 時 等 の 対 応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	85%	5%	5%	5%	・定期的に取り組んでもらっています。	契約時に保護者の方に説明し、マニュアルを保護者待合室に掲示しております。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	90%	10%			・定期的にされています。	・徹底して取り組んでおります。
満 足 度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	100%				・娘はDRKが大好きです。いつもありがとうございます。 ・子どもは大好きです。 ・とても楽しみにしています。	・子供たちの居場所になるような雰囲気作り、楽しめるプログラム作りをスタッフ間で話し合いながら作っております。
	23 事業所の支援に満足しているか	100%				・とても満足しています。 ・大満足です。 ・空きがなくスポット納の残念です。	・研修を行ったり、保護者の方と面談を行いニーズやお子様のお困り事を把握したり、満足いただけるように日々頑張っております。

合計数				
-----	--	--	--	--

*1 この部屋で何をするかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定さ

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。